



新春シンポジウム

「臨床宗教師研修の闇と光

2021 年度臨床宗教師・臨床傾聴士研修募集要項」

日時 2021 年 1 月 13 日(水)午後 6 時～7 時 10 分

主催 龍谷大学大学院実践真宗学研究科、
世界仏教文化研究センター

講師 谷山洋三氏（東北大学文学部准教授・龍谷大学
大学院実践真宗学研究科アドバイザーボード）

演題 「臨床宗教師の現状と未来」

ドキュメンタリーフィルム上映

「臨床宗教師研修で学びあえた大切な物語 Episode7」

製作 鍋島直樹（龍谷大学大学院実践真宗学研究科・臨床宗教師研修）

2020 年度臨床宗教師研修生 佐々木、吉水、柳田、新發田

実践真宗学研究科科長補佐 那須英勝教授

実践真宗学臨床宗教師研修副主任 森田敬史教授、打本弘祐准教授

※参加申込 ryukoku.jissen@gmail.com まで（必ずご所属、お名前を明記してお申し込み下さい）

開催 URL <https://us02web.zoom.us/j/84703091319?pwd=Ly9mSCtZZVZxUWpXYlhMT1JZajR5dz09>

ミーティング ID: 847 0309 1319

パスコード: 101925

メッセージ

COVID-19 pandemic の闇の中で、あたりまえの日常がどれほど大切であるかに気づきました。現実には、臨床宗教師総合実習の計画中止がつづき、心は折れそうでした。宮城県南三陸町の佐藤仁町長からお電話がかかり、「残念だけど中止しよう。またやりましょう」とお声を届けてくださいました。宮崎市の橘保育園・橘デイサービスセンターには、マスクや医療機器を届けました。8 月、感染の第二波がきて、9 月の宮崎実習も結局中止となり失望しました。11 月、打本先生が、特別養護老人ホーム常清の里施設長の温情のもとで計画していた臨床実習も、直前に中止が決定されました。

それでも 2020 年秋に、研修生は、大学で再会できた時、笑顔でいつものように声をかけてくれました。その何でもないことがこれほどうれしいことはありませんでした。それぞれつらかったことと思います。

あそかビハラー病院緩和ケア施設は、秋、実習を受け容れてくださいました。それは光でした。東北大学文学部准教授の谷山洋三先生は、京都の龍谷大学にお越しください、対面で講義をし、院生の意見に温かく応えてくださり、幸せな時間となりました。広島平和実習、神戸赤十字病院実習はオンライン会議で開催できました。

闇の中の光は、仏さまがどんなときも変わりなく照らし護ってくださる光であり、先生方の支援と研修生一人ひとりの情熱です。ドキュメンタリーフィルムの中で、先生の声と研修生たちの声を拾いました。これは映画やドラマではありません。悩みながら学びあった真実です。未来のために遺します。楽しみにしててください。鍋島直樹

日程

6 時～6 時 10 分 鍋島直樹 & 森田敬史 「2021 年度募集要項」と研修生紹介

6 時 10 分～30 分 谷山洋三先生ご講演

6 時 30 分～40 分 質疑応答

6 時 30 分～ ドキュメンタリーフィルム「臨床宗教師研修 episode7」上映

6 時 50 分～7 時 5 分 研修生代表 柳田慶慈さんの夢（2 分）

アドバイザーボード 谷山先生の助言

7 時 5 分～10 分 謝辞 那須英勝教授